

令和 2 年度 第 1 回図書館協議会 会議録

- ◎開催日時 令和 2 年(2020 年)7 月 4 日(土)午後 1 時 30 分~3 時 30 分
◎開催場所 野洲図書館 本館 ホール
◎出席者 図書館協議会委員 9 名(早川久登委員、松山裕子委員、五十嵐芳子委員、遠藤正一委員、川端初美委員、國松完二委員、高野真知子委員、高畠謙治委員、吉野澄子委員)、事務局3名(図書館長、専門員(司書)、司書)
(欠席委員 1 名・下谷龍王委員、傍聴者なし)

*配布資料について

ここに掲載した以外の資料については、図書館本館および中主分館で、図書館協議会議事録とともに公開しています。

1. 開 会

【事務局】新委員の紹介をいたします。山本先生の後任として篠原小学校の高畠校長先生にお願いしております。

2. 議 事

(1) 令和元年度事業報告について

資料①事業報告概要版に沿って事務局より説明。貸出冊数は前年比 9.7%の減。市民の貸出冊数は 4.7%の減。問合せ件数は増えており 11.5%の増。貸出冊数の減少の最も大きな原因は、平成 30 年 11 月の守山市立図書館の新館オープン。広域利用者が減っただけでなく、野洲市民も守山市を利用したため野洲図書館の利用が減少している。野洲市民が 3 市の図書館から借りた合計冊数は 47,122 冊で、野洲図書館の利用と合わせると 524,809 冊で、前年とほぼ変わっておらず、市民の図書館利用自体は減っていない。

【会長】ただ今の説明で質問、ご意見がありましたらお願いします。

【委員】(資料①の 1-④広域利用の相互利用の比率の推移について) 湖南 4 市の図書館で貸出冊数の制限がないのは野洲だけですか。他市との比較で(相互の市民の利用については)野洲市が上回っているようですが、制限がないことが関係しているのではないですか。

【館長】以前は制限がありませんでしたが、今は広域利用者は 15 冊までの制限があります。

【委員】そうすると条件は対等ですね。

【会長】この数字には図書館同士の相互貸借の数は入りますか。

【館長】入りません。個人で直接借りた数だけです。

【委員】利用が減ったことには、新型コロナウイルスの影響はありますか。

【館長】あります。3 月には来館を控える方が出てきたのでちょっと減りました。

【委員】(自粛の制限が出された) 2 月 19 日以降と以前と比べても減っているますか。

【館長】そこまでの統計比較は作っていません。

(2) 令和元年度来館者アンケートについて

資料③令和元年度利用者アンケート結果報告について、資料⑧利用者アンケートについて（追加資料）に沿って事務局より説明。

【会長】アンケートについて質問、ご意見ありましたらお願いします。

【委員】アンケートを読むと、中主分館をもう少し充実して欲しいという意見も多数あった。中主分館と本館の1年間の購入図書の比率をみると、予算の95%が本館で、中主分館は5%になっている。旧中主町の住民が本館までくることはなかなか難しい。これから車を手放したら一層本館を利用できない。そういうことを考えて、新しい本や本館に置いている本を中主分館にも入れるなどもう少し改善して欲しい。アンケートの中に、車を手放したら図書館に行けないという切実な声がいっぱい出ていて、以前にも提案したが、コミセンをなんとか利用して、ちょっと地域密着型の図書館とか分館とか出先の、そこをなんとか新しい考え方というのも検討していただけないかと思っています。

【館長】中主分館に関しては、現在改善を行っている途中です。新刊の購入の比率を変えるだけでは限界があるので、臨時休館中の5月半ばから入れ替えやレイアウトを変えるなどを行っています。今年度、蔵書の少なくとも10%は入れ替えし、継続して今後も行う予定です。コミセンについては、コミセンを図書館にするというのは難しいが、なんらかの図書館サービスを受けられる、そういうことが考えられたらよいのですが。地域の方がたの思いもあるので、どういうことを図書館が協力すれば、負担なくできるのか、運営されている方とお話させていただきたいと思っています。

【委員】野洲図書館がどこまで何をして下さるか役割分担はわからないが、市の新しい振興計画もあり、市内のどういうところに図書を置くのか、読書活動等を推進していくのかは、野洲図書館だけではなく、トータルで市として、あるいは市の教育委員会として考えていってもらわないといけないことだと思います。中主分館の充実についてもコミセンについても、要望は図書館に寄せられたとしても、市全体としてトータルで考えていかないといけないことだと思います。そういう場で、また機会があればお話しもさせていただけたらと思います。

【委員】中主分館は物理的に限界があると思います。あの部屋だけで充実させようと思うと限界がある。もう少し抜本的に、他の課も含めて分庁舎そのものの活かし方に切り込んでいただいて、分庁舎の中でもうちょっと空いているスペースを利用するとか、分庁舎の中で図書館の位置づけとか、その抜本的な切り込みとかをしてもらって、蔵書数自体を増やし、本館の書庫の本を中主分館でもっと展示するとか。蔵書数が増えたら足を運ぶ人もふえるだろうし、遠い方がたも、魅力ある分館にしていくと来てもらえる。アイデアが出てこないですか。分庁舎の使い方そのものの活かし方も含めて。

【館長】分庁舎には空いているスペースはないようです。いろいろな条件があって今のスペースで落ち着いたので、今の段階では中主分館はこれが限界です。

【委員】さざなみホールの隣は活かさないのですか。

【委員】市の方で公共施設の計画を立てていると思うが、中主の施設はどのような位置付けになっているのか。つぶすとかそのまま使うとか、計画はないのですか。

【館長】まだそこまでは聞いていません。

【委員】アンケートの「広域利用」について。リクエストは元々個々の図書館でされているが、(湖

南 4 市で) 広域利用者のリクエストをやめている図書館が多い。これをやめた発端は、一部の利用者が自館にない本を他の 3 市に予約して早く用意できたところから借りたり、市民より市外の人へのリクエストの提供が増えたという図書館もあったことです。守山市の新館ができて (図書館の条件が湖南 4 市で) ようやく均衡になりつつあるので、広域利用でもリクエストができるように見直すことはないのですか。4 市で話をする機会はあるのですか。

【館長】湖南 4 市の担当者会議ではその話題は出ていない。守山の図書館だけは市外の人でも予約、リクエストは受けていると聞いています。リクエストは蔵書構成に関わることなので、所蔵していない本のリクエストは地元の図書館でしてほしいということもあり、取りやめた経緯があります。他の図書館でも復活することは考えていないと思う。そのため担当者会議でも議題に上がらないのだと思います。

【委員】予約とリクエストは違う。今の話はリクエスト。所蔵している本の予約は (広域利用者は) 受けられるのですか。先ほどのようなことがあるから難しいのですか。

【館長】予約、リクエスト、どちらもできません。

【委員】システムをクラウドにしたことによって、予約したら守山にあったら守山の本を回す、ということが出来るのではないですか？

【館長】それはできません。同じシステムを使っているが、データはつながっているわけではありません。

【委員】県立図書館から取り寄せてもらったことがある。県立図書館とは連携があるから。野洲にない本を守山から取り寄せするというのはできないのか。

【館長】それはやっています。

【委員】雑誌の見直しについて。廃刊、休刊でなくなっている雑誌もあり、類書を入れたり、見直す等の検討はしないのですか。

【館長】雑誌の見直しは毎年 2 月に検討しています。休刊が決まったものはその時点で検討しています。最近では『アサヒカメラ』が休刊になり『日本カメラ』に変更した。

【委員】新刊が少ないというアンケートの意見は、本当に貸出中のものが多いのか、実際に新刊が少ないのか。新刊が出てから図書館に入るまでにタイムラグがあるため少ないと感じるのか。どう考えていますか。

【館長】どれも関係しています。毎週金曜日に新刊が入り、日曜日に新着棚に出しますが、すぐに借りられるので、火曜日に来られた方は、みんなが読みたい人気のものは残っておらず、硬い本ばかり残っている状態です。

(3) 令和元年度図書館の評価について

令和元年度実績により 13 項目の目標の達成度を測定した内部評価について説明。

【会長】質問と意見を出して、次回、外部評価と外部評価の意見についてまとめたいと思います。今回は自己評価の部分を見ていきましょう。図書館の自己評価、および令和 2 年度の目標、指標数値に関して質問、意見がありましたらお願いします。

【委員】子どもの利用が減ったのはコロナの影響ですか。

【館長】それがこれほど影響するとは思えないので、別の原因です。

【委員】新規登録者数が増えていて評価 A、利用が減って評価 C。この分析をどうされていますか。新規登録者が増えている分析はしていますか。

【事務局】市民課で転入者に配布してもらっている利用案内を改訂したことの反応が来ているのか、ニュータウンができたことの影響があるかもしれません。

【委員】・昨年は篠原小学校への出張貸出が始まり、全校でカードを持っていない子どもたちにも作ってもらいました。児童数 170 名いるので、新規登録者の増加に影響がありますか。

【館長】あります。ニュータウンよりこの方が影響しています。

【委員】問合せ件数について、この「問合せ」の定義は何ですか。

【館長】事業報告の 11 ページ、4-⑤の内容、本のことに関する問い合わせのことです。発行元、著者等の書誌事項の調査、〇〇について書かれている本は、という文献調査、〇〇について知りたい、という事実調査、所蔵の調査、〇〇の棚はどこですか、という書架案内です。

【委員】「棚はどこですか？」は違うような気がします。

【委員】レファレンス（問合せ）の定義ははっきり決まっていない。図書館によってはトイレの場所を聞かれたのも入れているところもある。「棚はどこですか？」は調べものに関係することとして、クイックレファレンスとして入れていることもある。

【委員】「棚はどこですか？」は表示がわかりにくく聞かないとわからないということもあると思うので、件数が増えたからといって喜べることではない。

【委員】おはなし会は with コロナの状況でどういう形でやっていくか。

【委員】郷土資料、地域資料の受入冊数について。野洲は企業が多い。企業の資料なども集めてはどうですか。企業は PR になるため声をかければ提供してくれるのではないのでしょうか。収集の幅を広げてみてはどうでしょう。市役所は紙で出さなくなってきました。リーフレットなどもうまく集めていけばよいのではないですか。

【委員】団体貸出について。篠原小学校の移動図書館を始めたり、健闘されていると思う。目標数値の達成はしていないが、前年よりプラスにはなっている。目標数値に達していないからといってすべて C 評価は辛くないですか。やってきたことをもう少し評価しても良いのではないのでしょうか。外部評価で評価すれば良いのでしょうか。

【会長】このことも含め、次回外部評価を話し合しましょう。

(4) 令和 2 年度事業および図書館の新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症対策のため、前回会議で提示した令和 2 年度事業予定を変更したことについて事務局より説明。「一日図書館員」「化石とあそぼう」「としょかんでないと」など行事が中止になってしまった。おはなし会などもコロナ対策で、今後どのような対応をするべきか、他の図書館の様子を見ながらやっていく予定。

【委員】図書館が臨時休館中、中主中学校は資料を 440 冊貸してもらった。学校がなくても子どもたちは課題などを取りに登校してくる。本を読んでもらいたいが、図書室では密になってしまうため、外でシートを敷いて本を貸し出した。図書館から貸してもらえて有難かった。今後も同様のこ

とがあっても、こういうサービスをしてもらえることを他校にも教えてあげたいと思う。

【委員】休館中でも予約本や棚にある本も貸出をしてもらえたのが有難かった。

【委員】(全国の図書館の新型コロナウイルス感染症による休館についての)新聞記事について。京都など他府県はもっと早かったが、滋賀県は休館するのが遅かった。開館も早くて、実質1か月くらいの休館だった。公共施設でも同じだが、ガイドラインが作成された。日本図書館協会はガイドラインに対策として来館者名簿を取ることを入れてしまった。滋賀県内はやっているところはないが、他府県ではやっているところがある。今後同様のことがあった時どうするか。他府県では図書館ホームページ自体を止めたところもあった。インターネットの検索の中止、雑誌の閲覧の中止をしているところもあり、館によってまちまちの対応となっている。上からの指示で従わないといけないところもある。図書館も市の施設の一つなので、上の考え方は把握しておいた方が良い。

【委員】本好きにとっては図書館はまさにライフライン。文化的な生活の営みを憲法で保障されている。

【委員】オンラインおはなし会はできないのですか。

【事務局】著作権の問題があります。出版社から著作権のこともあるので許可をとってほしいという話があり、使ってよいリストを上げてくださっているのは把握しています。今、当図書館で必要かどうか。8・9月くらいから始められるかどうか、検討を進めているところです。

(5) 教育委員会が所管する事務の市長部局への移管について

5月の定例教育委員会、7月の総合教育会議の経過を説明。図書館は教育委員会に残る形で案があげられ、会議では図書館についての意見、質疑等はなかった。

【委員】移管しないということによかった。何か変化があれば連絡してください。

(6) その他

図書館関係の新聞記事について事務局より説明

【委員】本の消毒器について、効果はないのですか？

【事務局】検討しましたが、値段が高いこと、コロナウイルスに対する効果はまだ検証されていないこと、一度に消毒できる冊数が少ないことなど、すべて合わせて検討して断念しました。

【委員】プラスチックは長くウイルスが残ると聞く。本にかけているブッカーはプラスチックっぽいのですが、県立図書館のものと野洲のものではブッカーが違います。効果が違うのですか。

【委員】野洲図書館のブッカーは抗菌タイプです。県立図書館のものは普通のブッカー。裸の本につくよりも、ウイルスがついてる時間は短いだろうと言われてます。

【会長】そのほか何かありますか。それでは本日の議事はこれで終わります。

令和2年度 第1回図書館協議会 次第

令和2年7月4日（土）

野洲図書館 本館
午後1時30分より

1. 開 会

2. 新委員紹介

3. 議 事

(1) 令和元年度事業報告について

(2) 令和元年度来館者アンケートについて

(3) 令和元年度図書館の評価について

(4) 令和2年度事業および
図書館の新型コロナウイルス感染症対策について

(5) 教育委員会所管事務の市長部局への移管について

(6) その他

* 次回の会議予定

4. 閉 会

配布資料一覧

事前送付資料

- ① 令和元年度野洲図書館事業報告 →[図書館 HP に掲載](#)
- ② 令和元年度野洲図書館 図書館の評価について（内部評価）
- ③ 令和元年度利用者アンケート結果報告 →[図書館 HP に掲載](#)

当日配布資料

- ④ 令和2年度野洲図書館協議会委員名簿
- ⑤ 野洲図書館の利用の推移について（グラフ）
- ⑥ 生年別貸出冊数
- ⑦ 令和元年度 滋賀県の図書館統計
- ⑧ 利用者アンケートについて（追加資料）
- ⑨ 令和2年度野洲図書館の事業予定（訂正版）
- ⑩ コロナ対策期間貸出推移
- ⑪ 教育委員会所管事務の市長部局への移管について
- ⑫ 図書館だより 7月号
- ⑬ 図書館カレンダー
- ⑭ パネル展「かくれているよ 海のなか」
- ⑮ 戦争と平和を考える企画 2020「被爆体験伝承者講和」
- ⑯ 図書館関係記事

新委員配布資料（事前送付）

- ⑰ 図書館協議会について
- ⑱ 図書館評価について
- ⑲ 図書館の評価（昨年度分）
- ⑳ 暮らしのなかに図書館を ～これからの野洲図書館のあり方について～（提言）
野洲市図書館協議会 平成26年（2014年）3月
- ㉑ 滋賀県公共図書館協議会 わたしたちの図書案キャンペーン委員会
編「しってる！？わたしたちの図書館」

野洲図書館 図書館の評価(評価項目)

分野	項目	目標	備考	取組み方法	実績	自己評価	課題・問題等	外部評価	外部評価の意見	
1	貸出 「提言」の該当箇所 (1)～(11)	H30(2018)	539,900		①ブックトークやおはなし会などのときのPR(お友達を誘って図書館へ) ②ブックスタート時に、本を渡すだけでなく図書館の利用のメリットをPR ③市内施設へのチラシの配布 ④本行ブックポストの存在感を上げる ⑤来館者と本との出会いのきっかけ作り ⑥特集コーナーを目立たせる ⑦中央特集コーナーの設置頻度を上げる(最低年6回) ⑧カウンター「今日のおすすめ」 ⑨制作り(欄内の表紙見せやPOPのような工夫) ⑩学校への館外専任の拡大もしくは学校図書館への支援の拡大 ⑪選書の質の向上	H30 524,094 C	■前年比24314冊減(-4.6%) ■野洲市民の守山市立図書館での貸出冊数は41697冊(H30→R1 23976冊増加) ■図書館の施設の魅力、冊(蔵書)の魅力と比較して、守山を促したい市長層が一定存在する。 ■「図書館を使っていない野洲市民」に図書館を使ってもらう工夫(関連項目 6, 7) ■「図書館を使っている野洲市民」がもっと借りたと思う冊子になっているかどうか(書籍・蔵書の魅力、借りたときに借りられる冊子になっているかどうか(十分な蔵本)、必要な冊数借りられる蔵書の厚み(同ジャンルの種類)があるかどうか ■図書館を利用するメリットの提示			
		R1(2019)	539,900			R1 499,780 C				
		R2(2020)	539,900			R2				
		R3(2021)				R3				
		R4(2022)	550,000			R4				
2	中主分館の貸出冊数(個人貸出、市民+社勤者) 「提言」の該当箇所 (1)～(11)	H30(2018)	38,800		①購入図書の内容見直しおよび本館の資料との入替え(R2年経目録3000冊) ②“おい本でも借りられる”ことPR ③中主利用の利便性をあげる(身体組みつくりの検討(本・メニュー・セッションからの在架資料への予約など ※例中主で借りた資料が本館にしか在庫資料のない本への予約)	H30 37,727 C	■前年比2776冊減(-0.7%) ■中主でのおはなし会など新規の利用を期待できたと考えるが、その他の利用が伸びず減少した。 ■中主分館の蔵書の魅力を上げること、利便性を上げること、そして中主分館の認知度を上げることが必要			
		R1(2019)	38,800			R1 37,449 C				
		R2(2020)	38,800			R2				
		R3(2021)				R3				
		R4(2022)	39,000			R4				
3	人口一人当たり貸出冊数(合計) 「提言」の該当箇所 (1)～(14)	H30(2018)	12.7【9.6】	他市と比較するときは市外の利用も含めた合計を人口で割ること 対人口のため設定 広域貸出を減らすこと のみの条件(人口数値)に変更した方がよい。	①一般向け利用啓発のポスター(チラシ)作成 ②販入者向け簡易案内作成 ③市内の会社向けの利用案内作成	H30 12.1【9.2】 C	■前年比-1.2冊(-0.5冊) ■貸出冊数が減少する中、関連して人口一人当たり貸出冊数は減少する。他の項目と同じく、野洲市民の利用、貸出冊数を増やす(減少させない)取り組みが必要			
		R1(2019)	12.7【9.6】			R1 10.9【8.7】 C				
		R2(2020)	12.7【9.6】			R2				
		R3(2021)				R3				
		R4(2022)	12.8【9.7】			R4				
4	市の児童一人当たり貸出冊数(市民のうち児童) 「提言」の該当箇所 (4)(5)(14)	H30(2018)	12.7		①児童向け行事のチラシ作成 ②販入者向け簡易案内作成 ③学校、園に向いた際に図書館の利用をPR ④図書館HP内児童用ページの改訂 ⑤全小中学校でのブックトーク、お話し会の実施	H30 12.8 A	■前年比-0.6冊 ■効果となった。 ■学校や園と連携しながらの取り組みは一定の成果が出ていると思われる。 ■普段の生活の中で、図書館に来て本を借りる子どもを増やしたい。図書館の立地は子どもだけの米館は難しいため、朝に連れてきてもらう必要がある。			
		R1(2019)	12.8			R1 12.2 C				
		R2(2020)	12.8	市内の児童(0歳～12歳で精算)の貸出		R2				
		R3(2021)	12.9			R3				
		R4(2022)	12.9			R4				
5	団体貸出冊数 「提言」の該当箇所 (11)	H30(2018)	28,200		①団体貸出冊数の追加等 ②読書活動推進講座でのPR(学校、園対象)	H30 24,994 C	■前年比+1679冊 ■学校や児童の利用があり、目標に達しないものの前年度より利用が増えた。 ■担当者の交代にかかわらず、「図書館で資料を借りる」ことを学校、児童の現場でより定着させていきたい。 ■上記以外の団体による活用のPRも必要。			
		R1(2019)	28,200			R1 26,673 C				
		R2(2020)	28,200			R2				
		R3(2021)				R3				
		R4(2022)	29,000			R4				

分野	項目	目標	備考	取組み方法	実績	自己評価	課題・問題等	外部評価	外部評価の意見
6	市民の登録率	H30(2018)	21.8%	①一般向け利用啓発のポスター(チラシ)作成 ②転入者向け簡易案内作成 ③市内の会社向けの利用案内作成 ④小学校・中学校への登録の働きかけの実施を検討	H30	20.4%	■令和元年度は6月にシステム更新を実施したため、年間の正確な実利用者数が出せない。 ■項目1、項目3などと共通して取り組みを進める必要がある		
		R1(2019)	21.8%		R1	-			
		R2(2020)	21.8%		R2				
		R3(2021)			R3				
		R4(2022)	22%		R4				
7	市民の新規登録者数	H30(2018)	1,180人	①転入者への働きかけ ②フックスタートにおいて赤ちゃんから登録可能な点をPR ③小学校・中学校への登録の働きかけの実施を検討	H30	1,092人	■前年比+145人 ■転入、出生以外の住民の利用の起り起こしは必要。(項目6と共通)		
		R1(2019)	1,180人		R1	1,237人			
		R2(2020)	1,190人		R2				
		R3(2021)			R3				
		R4(2022)	1,200人		R4				
8	資料に関する問い合わせ件数、レファレンスに関する認知度・満足度	H30(2018)	件数5,130件 認知度50%	①日常の窓口業務の目配り ②フロアワーク ③アンケート(認知度・満足度を計る)	H30	件数6,137件 認知度65%	■件数:前年比+703件 ■認知度:前年比+2% ■満足度:前年比+0% ■件数が増加しているが、アンケートによる認知度には上昇は見られない。司書の助言を利用する一定数の利用者の、利用頻度が上昇しているというところ。 ■より気軽に司書へ声を掛けられる環境の整備が必要		
		R1(2019)	件数5,250件 認知度52%		R1	件数6,840件 認知度63%			
		R2(2020)	件数5,300件 認知度60%		R2				
		R3(2021)			R3				
		R4(2022)	件数5,300件 認知度60%		R4				
9	郷土資料、地域資料の受入冊数	H30(2018)	420冊/年	①市役所各課作成資料の収集 ②市HP上の資料の受入等 ※資料が出るかどうかという外的な要因によって受入れ冊数が変動するたため、数値は働きかけの部分を強化する方向で検討	H30	576冊	■前年比-81冊 ■引き継ぎ、市役所各課への連携依頼を行う		
		R1(2019)	420冊/年		R1	495冊			
		R2(2020)	420冊/年		R2				
		R3(2021)			R3				
		R4(2022)	420冊/年		R4				
10	おはなし会参加人数	H30(2018)	1,070人	館内での職員実施の おはなし会の参加人数 で構築(学校等から依頼 があった中で館内で実施 したものは除く) R2目標はH30実績× 実施月数/12か月	H30	1,216人	■前年比-432人 ■令和2年2月20日以後は新型コロナウイルス感染症対策で中止(同時期前年度:参加人数204人) ■フックスタート時の働きかけ、学校や園へのPRも含め、参加者の拡大を図りたい		
		R1(2019)	1,100人		R1	784人			
		R2(2020)	900人		R2				
		R3(2021)			R3				
		R4(2022)	1,150人		R4				
11	関係機関、団体との連携事業	H30(2018)	18回/年	資料の特設や展示など。 R1 講演会2回、教室1回、資料展示14回、朗読会2回	H30	23回	■前年比-2回 ■提示板よの呼びかけを行うものの、知らなかったといわれることもある。他課職員と連携があるときに積極的にPRするなど工夫が必要 ■行政機関以外との連携も視野に入れる必要がある		
		R1(2019)	18回/年		R1	21回			
		R2(2020)	19回/年		R2				
		R3(2021)			R3				
		R4(2022)	20回/年		R4				

分野	項目	目標		備考	取組み方法	実績		自己評価	課題・問題等	外部評価	外部評価の意見
		H30(2018)	R1(2019)			H30	R1				
12	貸出者サービス 郵送貸出、宅配の利用率 「提言」の該当箇所 (8) (9)	7人	9人	サービス対象の手帳保持・要介護者、総計1733名(H30調べ)	①HP等での広報 ②関係機関へのPR ③当事者、支援者向けのPRイベントを実施予定	9人	A	前年比2名増 申込額や申し込み件数を増やして問い合わせるケースが増えた より広くサービスの情報が届くようにするための工夫が必要			
		14人	11人	図書館利用カード登録者でサービス対象者は不明		R2	A				
						R3					
						R4					
13	接遇 職員の対応についての満足度 「提言」の該当箇所 (15)	85%	86%		①接遇研修の実施 ②日常業務中での改善 ③職員の意識の向上	96%	A	前年比+1%(アンケートの結果) アンケートの自由記述だけでなく、日常のカウンター業務の中で発生する様々な事例を教材に、改善を進めていく必要がある 組織内での研修だけでなく、外部講師による研修も必要かもしれない			
		90%	97%			R1	A				
						R2					
						R3					
						R4					

*図書館協議会の「提言」の番号は「提言」p6の「野洲図書館のこれからのサービスのあり方」の項目番号。

*上記目標に入っていない項目は(16)施設・設備(17)図書館情報システム。どちらも毎年検討し、平準化されたものは実施している。

A	目標を達成できた
B	目標をある程度達成できた
C	目標をあまり達成できなかった
D	目標をまったく達成できなかった

*評価の期間は5年後を設定し、それに向けて1年ごとの目標値を定め、毎年評価を実施する。

*評価の方法：図書館で自己評価を実施。(毎年4月末まで)それを元に、図書館協議会に外部評価を実施してもらう。

*貸出冊数に関する目標数値は社会的要因によることも大きいいため、県内図書館の状況とも比較して評価を行う。(県内の公共図書館の平均数値との比較など)

野洲市図書館協議会委員

令和2年度

任期:令和元年(2019年)5月1日～令和3年(2021年)4月30日

五十音順

氏名	所属	備考
タカ ハタ ケン ジ 高 晶 謙 治	篠原小学校校長	1
タカ ノ マ チ コ 高 野 真知子	中主中学校長	1
イガラシ ヨシ ヨ 五十嵐 芳 子	読み聞かせボランティア	3
エン ドウ マサ イチ 遠 藤 正 一	学識経験のある者	4
カワ バタ ハツ ミ 川 端 初 美	元園長	3
クニ マツ カン ジ 國 松 完 二	前滋賀県立図書館館長 京都橘大学教授	4
シモ タニ タツ オ 下 谷 龍 王	公募委員	5
ハヤ カワ ヒサ ト 早 川 久 登	社会教育関係者	2
マツ ヤマ ヒロ コ 松 山 裕 子	学校応援団 図書館ボランティア他	3
ヨシ ノ スミ ヨ 吉 野 澄 子	公募委員	5

R2.5～

1. 学校教育関係者 2. 社会教育関係者 3. 家庭教育の向上に資する活動を行う者
4. 学識経験のある者 5. その他教育委員会が認める者

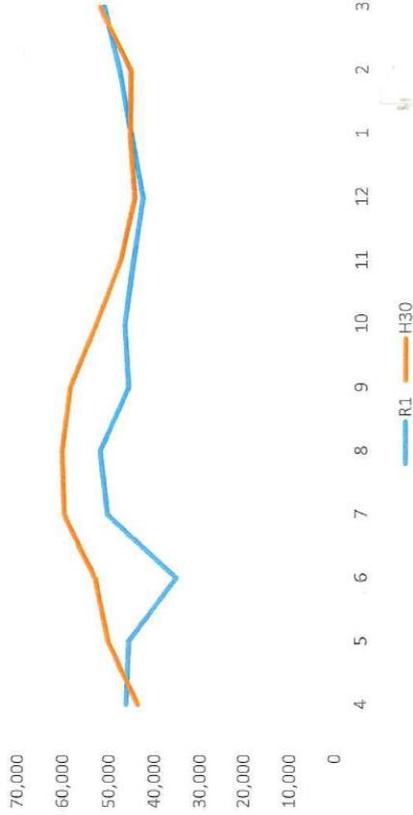
野洲図書館 利用状況の推移

資料 ⑤

① 月別貸出冊数

	本館	中主	R1	前年比	H30
4	43,044	3,229	46,273	5.9%	43,693
5	42,205	3,497	45,702	-9.2%	50,316
6	32,450	2,986	35,436	-33.3%	53,162
7	46,798	3,727	50,525	-15.5%	59,772
8	48,233	3,901	52,134	-13.6%	60,315
9	42,522	3,270	45,792	-21.8%	58,526
10	42,981	3,653	46,634	-12.2%	53,093
11	41,037	3,828	44,865	-6.0%	47,734
12	39,306	3,511	42,785	-4.1%	44,635
1	41,659	3,789	45,448	-0.5%	45,681
2	44,498	3,507	48,005	5.4%	45,554
3	47,113	4,378	51,491	-1.8%	52,425
合計	511,846	43,276	555,090	-9.7%	614,906

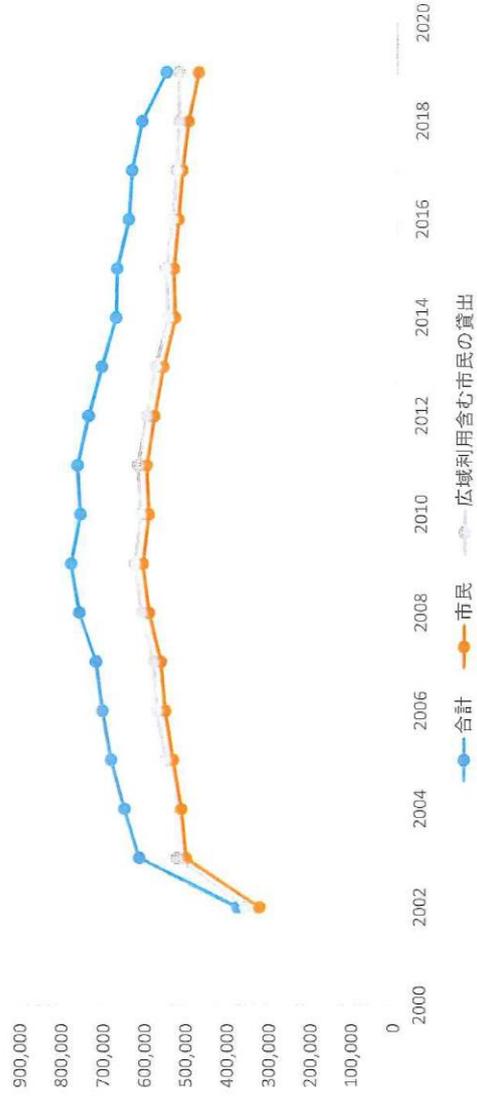
月別貸出冊数



② 貸出冊数の推移

	合計	市民	広域利用含む市民の貸出
2002	377,676	324,580	358,762
2003	616,006	502,121	524,532
2004	652,486	514,260	
2005	685,285	534,890	553,532
2006	706,068	553,632	574,591
2007	722,401	564,934	584,081
2008	761,820	594,196	613,081
2009	781,864	610,109	630,146
2010	759,692	595,115	616,064
2011	767,040	601,017	622,559
2012	741,527	582,419	602,506
2013	710,051	560,694	580,011
2014	676,144	532,775	550,284
2015	674,122	536,814	556,503
2016	646,153	525,437	540,979
2017	639,520	516,736	530,563
2018	614,906	502,055	525,184
2019	555,122	477,687	524,809

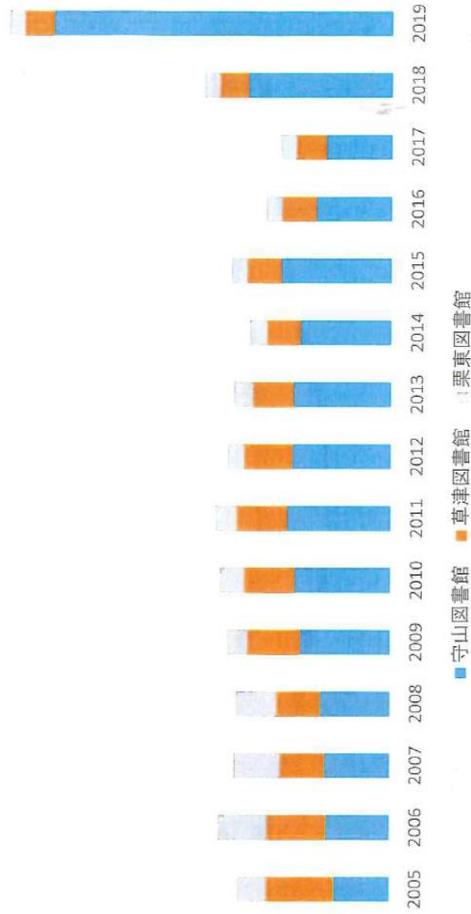
貸出冊数の推移



③野洲市民の広域利用の推移(貸出冊数)

	守山図書館	草津図書館	栗東図書館	合計
2002	21,292	6,295	6,595	34,182
2003	9,507	8,602	4,302	22,411
2005	6,873	8,240	3,529	18,642
2006	7,882	7,213	5,864	20,959
2007	8,082	5,440	5,625	19,147
2008	8,636	5,317	4,932	18,885
2009	11,078	6,415	2,544	20,037
2010	11,815	6,156	2,978	20,949
2011	12,787	6,065	2,690	21,542
2012	12,168	5,845	2,074	20,087
2013	12,049	4,943	2,325	19,317
2014	11,194	4,155	2,160	17,509
2015	13,651	4,103	1,935	19,689
2016	9,326	4,291	1,925	15,542
2017	8,135	3,712	1,980	13,827
2018	17,719	3,459	1,951	23,129
2019	41,697	3,480	1,945	47,122

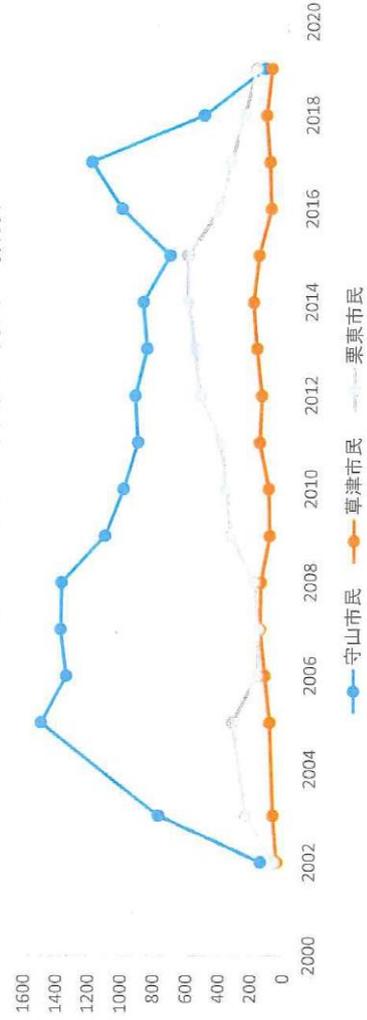
野洲市民の広域利用の推移(貸出冊数)



④野洲市民の3市の図書館の利用を100としたときの3市の市民の野洲図書館の利用の指数

	守山市民	草津市民	栗東市民
2002	143	43	60
2003	774	66	234
2005	1502	89	320
2006	1344	120	169
2007	1380	151	160
2008	1374	147	188
2009	1106	94	335
2010	995	100	367
2011	906	157	402
2012	925	146	533
2013	853	176	567
2014	878	199	611
2015	718	166	612
2016	1011	93	416
2017	1199	103	345
2018	514	126	261
2019	135	95	186

野洲市民の3市の図書館の利用を100としたときの3市の市民の野洲図書館の利用の指数



生年別貸出冊数 (市民)

資料⑥

年齢 R1時点	生年 (年度)	R1 2019	H30 2018	H29 2017	H28 2016	H27 2015	H26 2014	H25 2013	H24 2012	H23 2011	H22 2010	H21 2009	H20 2008	H19 2007	H18 2006	H17 2005	H16 2004	H15 2003	H14 2002	H13 2001
0	2019	302	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	2018	786	172	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	2017	1,263	646	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	2016	1,659	633	593	115	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	2015	6,129	3,292	999	344	152	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	2014	6,507	4,560	3,852	2,040	1,130	183	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	2013	5,078	4,255	2,407	1,386	481	209	109	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	2012	10,301	6,598	4,786	3,163	2,746	1,591	554	53	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	2011	11,482	11,578	7,474	5,757	4,059	1,729	505	156	58	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	2010	8,579	10,418	9,050	4,948	3,528	2,051	586	608	403	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	2009	9,161	12,448	13,934	12,803	7,388	6,434	4,276	2,505	1,143	432	67	0	0	0	0	0	0	0	0
11	2008	9,973	11,254	12,043	10,749	10,683	5,118	3,092	2,118	1,326	360	92	3	0	0	0	0	0	0	0
12	2007	7,238	8,729	9,407	11,164	9,900	9,356	4,566	3,073	2,673	1,374	319	182	24	0	0	0	0	0	0
13	2006	4,473	7,339	9,769	10,721	12,226	11,860	10,641	4,584	2,213	1,247	821	365	96	0	0	0	0	0	0
14	2005	3,928	4,804	8,193	9,875	11,599	10,947	12,037	15,903	9,732	5,858	3,857	2,227	318	33	11	0	0	0	0
15	2004	1,792	2,308	3,545	7,064	8,227	9,684	12,345	9,426	9,700	6,322	4,314	2,773	1,480	345	43	0	0	0	0
16	2003	1,237	2,500	3,450	4,189	8,767	9,056	10,203	9,997	10,046	8,618	5,865	4,578	2,909	799	373	30	0	0	0
17	2002	1,918	2,324	3,640	5,343	7,205	9,945	14,325	14,671	15,783	13,146	11,738	9,328	7,795	4,938	3,083	707	57	11	0
18	2001	1,081	1,268	1,311	3,053	3,630	4,867	8,448	9,571	12,028	11,660	10,475	10,787	7,803	5,788	5,623	2,823	528	96	0
19	2000	961	1,145	1,084	1,259	2,892	2,750	3,781	8,345	9,114	9,963	14,721	12,717	9,438	6,841	5,263	3,823	1,243	413	14
20	1999	888	1,248	1,057	1,254	1,928	2,891	3,237	5,036	8,770	11,234	10,870	13,338	13,603	12,748	11,300	8,118	5,047	2,118	368
21	1998	864	1,128	1,804	2,316	1,572	1,833	3,260	3,965	4,984	8,753	10,004	12,069	10,600	10,891	8,843	8,544	5,272	2,556	732
22	1997	1,727	1,248	1,666	2,104	2,486	1,859	2,237	3,714	4,420	6,518	11,788	10,885	11,218	11,665	11,515	11,449	8,233	3,992	800
23	1996	1,624	1,974	1,388	1,926	1,974	1,533	2,072	2,309	4,043	5,802	6,959	8,224	9,578	9,721	9,198	10,131	7,678	3,572	935
24	1995	2,018	1,884	2,786	2,439	2,193	3,867	3,935	2,806	2,861	4,123	5,119	5,442	9,388	9,892	8,901	10,696	9,755	6,479	1,023
25	1994	2,176	1,833	1,519	1,846	1,848	2,661	3,462	4,439	4,991	7,373	7,013	5,544	4,397	8,197	8,328	9,592	8,829	6,114	1,514
26	1993	1,408	1,366	835	1,207	1,981	1,752	2,139	2,423	3,231	3,188	3,284	3,941	6,208	9,957	9,738	8,544	9,429	7,538	1,630
27	1992	1,619	1,946	2,283	1,408	1,760	2,035	2,194	2,141	2,577	2,409	1,576	1,773	2,631	3,864	5,114	6,957	7,522	5,613	1,563
28	1991	2,047	1,958	1,269	1,073	1,065	1,225	2,837	2,894	2,543	2,356	2,163	2,242	2,252	3,699	4,167	5,206	6,732	4,575	1,145
29	1990	3,687	2,792	2,550	2,471	1,982	2,062	1,878	2,948	2,170	3,700	3,683	3,210	2,810	2,818	4,010	4,372	4,639	4,508	829
30	1989	3,809	3,544	2,611	2,745	2,087	2,051	1,778	2,057	3,281	4,051	3,384	4,260	3,791	3,633	4,298	4,947	5,326	3,187	1,023
31	1988	3,447	3,926	3,401	3,423	2,787	2,147	2,506	2,783	3,392	3,468	3,255	2,660	2,713	2,782	3,522	3,688	4,339	2,817	443
32	1987	5,468	5,294	5,561	4,095	3,178	1,970	1,818	2,494	3,135	2,831	4,214	3,779	3,906	4,151	3,681	3,981	3,970	2,776	653
33	1986	4,573	4,664	4,191	4,021	3,356	3,436	4,047	3,793	4,224	3,092	3,006	3,503	3,726	3,812	4,310	2,516	2,016	1,333	458
34	1985	6,080	6,322	6,675	6,848	5,541	4,513	5,297	3,800	4,266	4,593	4,649	3,589	5,286	4,771	5,492	5,499	4,627	2,466	609
35	1984	7,365	7,662	8,001	6,696	6,906	5,319	4,784	4,273	4,225	4,030	3,828	3,901	3,570	4,564	4,534	5,004	5,082	1,570	135
36	1983	8,566	8,250	8,408	7,479	7,067	5,177	5,714	4,437	4,425	4,056	4,282	4,454	3,988	4,075	4,068	3,806	3,948	1,979	302
37	1982	8,755	10,026	8,543	8,166	8,168	6,513	6,713	6,664	5,929	5,189	5,701	4,882	5,488	5,149	5,744	6,186	6,035	3,527	1,220
38	1981	11,937	10,566	10,091	7,765	8,376	6,424	7,257	6,445	6,160	6,170	6,594	5,620	5,477	4,691	4,756	3,337	4,735	2,160	515
39	1980	8,493	10,092	10,130	8,542	8,841	8,920	8,604	9,419	7,615	6,611	6,768	6,070	5,662	6,164	5,622	4,054	4,294	3,011	653
40	1979	11,132	10,533	11,340	10,997	10,455	11,689	11,073	10,018	10,983	10,562	10,965	10,148	8,555	6,916	5,600	5,747	4,826	2,716	639
41	1978	10,509	10,434	11,665	12,361	11,803	10,238	10,561	14,505	13,831	17,826	12,917	11,730	9,452	8,186	7,435	7,340	7,149	3,457	1,128
42	1977	8,992	10,703	12,193	13,127	12,734	13,638	18,705	18,355	14,292	13,404	14,597	13,445	12,314	11,468	8,752	8,208	7,099	3,546	993
43	1976	10,874	12,908	14,915	16,090	13,062	14,131	16,222	17,301	17,122	18,058	17,035	13,971	12,645	11,955	10,962	10,046	8,023	3,999	689
44	1975	12,324	13,043	13,517	14,525	15,295	14,744	15,125	17,269	17,345	18,012	15,561	15,752	15,504	13,753	10,852	8,896	9,542	4,712	777
45	1974	11,613	13,016	14,473	16,159	15,378	16,799	21,171	21,704	23,123	22,225	23,091	23,066	20,403	16,742	13,210	12,811	11,939	5,613	1,261
46	1973	12,385	13,173	16,959	16,943	18,567	19,192	19,403	22,809	19,708	19,324	20,492	19,974	17,746	17,783	14,777	11,879	10,496	5,545	1,450
47	1972	10,963	12,342	13,301	13,666	15,300	15,649	18,156	20,546	23,334	22,740	22,416	21,957	20,193	19,286	16,908	15,073	12,495	6,025	1,512
48	1971	7,828	8,431	8,993	10,468	12,284	12,998	14,118	16,888	17,613	16,103	16,717	17,485	14,576	13,396	13,210	12,417	11,060	6,893	1,618
49	1970	6,476	7,525	7,971	8,739	10,007	10,474	11,959	14,502	14,677	15,018	15,014	16,846	17,947	16,906	14,468	14,222	12,884	6,160	1,350
50	1969	6,916	8,493	8,346	8,751	8,821	11,077	12,703	13,874	15,298	16,973	14,865	14,574	13,353	14,032	15,069	14,222	14,793	7,729	2,664
51	1968	8,498	8,788	9,789	11,010	11,674	10,555	12,742	12,538	12,425	14,804	15,546	16,134	14,647	15,489	13,334	14,834	17,720	8,802	2,439
52	1967	9,472	9,424	9,558	9,432	10,824	12,922	14,032	14,634	16,036	15,012	17,929	15,832	14,322	15,964	15,563	13,300	13,668	8,010	2,399
53	1966	5,998	6,369	6,749	7,222	9,107	8,377	9,748	9,820	11,027	10,843	12,564	15,254	10,710	11,005	11,973	11,421	11,648	5,545	1,354
54	1965	3,430	3,827	3,914	4,902	5,832	5,954	6,080	5,925	7,905	7,961	8,228	7,631	7,821	8,927	8,888	9,999	9,898	6,486	2,171
55	1964	3,452	4,874	5,794	6,235	6,573	6,758	8,004	7,873	9,325	9,407	9,762	10,053	10,421	11,012	12,147	11,974	12,072	7,290	2,182
56	1963	5,927	6,166	6,327	7,092	7,657	8,198	8,095	8,563	8,838	9,412	10,845	12,553	12,327	11,294	12,090	12,700	11,911	7,678	2,628
57	1962	6,090	6,469	6,345	7,251	6,897	7,383	7,564	8,289	8,247	7,859	8,114	9,090	9,567	9,175	9,925	9,465	10,000	6,081	2,776
58	1961	5,780	6,184	6,068	5,947	5,757	6,819	6,758	7,271	7,585	7,396	8,580	9,204	9,690	9,944	10,099	9,577	10,488	5,545	1,563
59	1960	3,472	4,786	4,632	5,115	4,903	6,040	6,023	5,715	5,737										

令和2年度年間行事等予定表（改訂版）

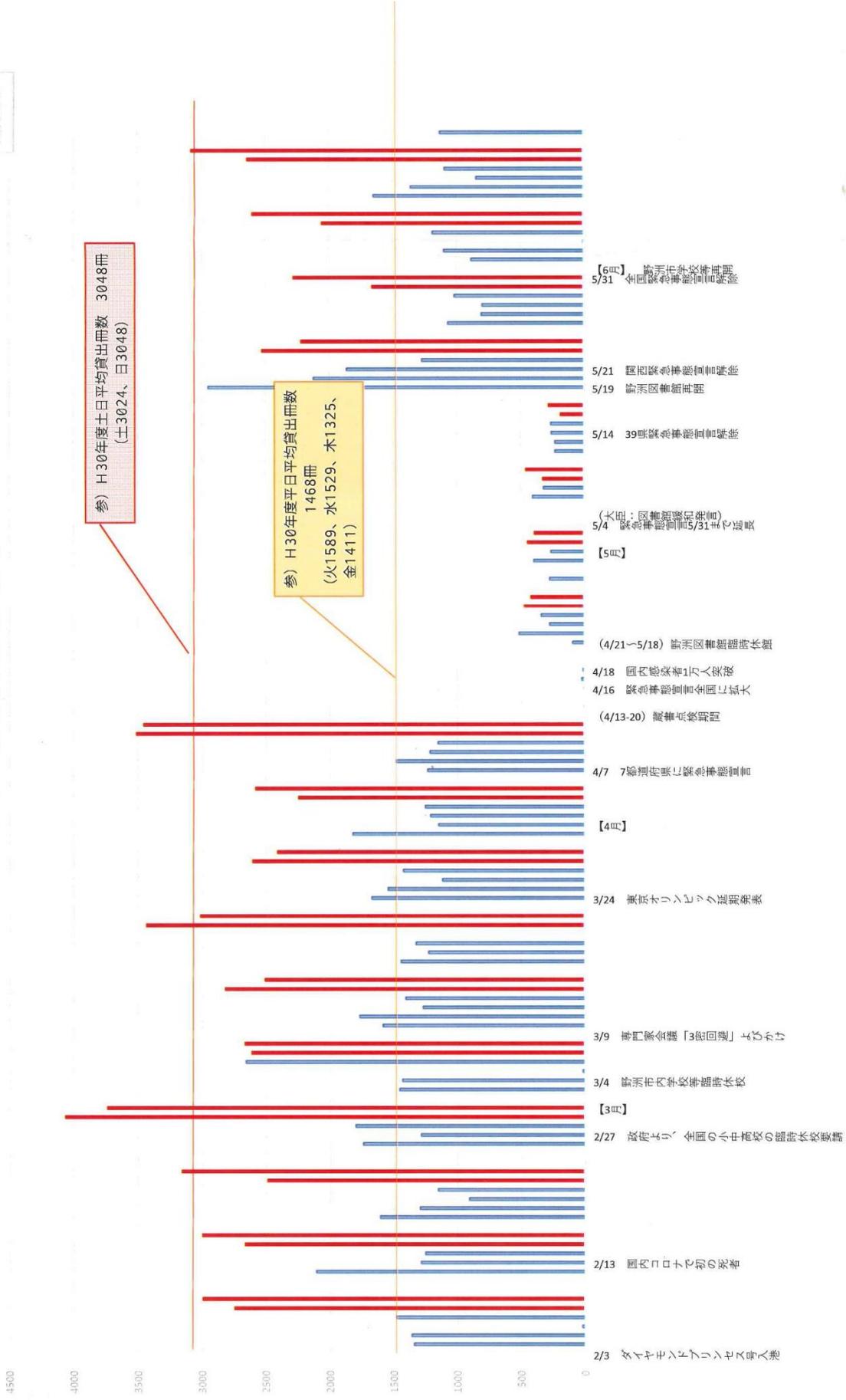
資料⑨

事業名		実施予定時期等
図書館協議会 (令和3年5月からの任期の委員について、公募委員の募集を令和3年1～2月に予定)		年4回、県の図書館協議会交流会の参加1回
広報	広報やす、図書館だより（一般向け、児童向け等4種類） 各種ブックリスト作成、図書館ホームページ ほか	毎月 随時
奉仕	カウンター業務（貸出・返却・予約・レファレンス・複写サービス・インターネット端末利用・DVD等館内視聴）	毎日
仕	団体貸出（市内各団体）	随時
	児童・青少年サービス（お話し会、資料整備、啓発等）	随時
	学校との連携（出張貸出、団体貸出、図書館見学、ブックトーク、お話し会、調べ学習協力等）	随時 随時
	幼稚園、こども園、保育園への読み聞かせ用絵本セット配本	年4回
	地域の子育て支援事業・高齢者支援事業に協力 ブックスタート事業 育児サロン事業など支援事業	随時 毎月2回 随時
行事	<ul style="list-style-type: none"> ●図書館まつり ▲館内おはなし会等 →7月末まで中止 (子ども向け 乳児向け、幼児向け、小学生向け 福祉団体向け) ×1日図書館員 →中止 ▲リサイクル市 →5月予定分中止 ×としょかんでないと（図書館お泊り会） →中止 ●子どもと読書に関する講演会等（講師未定） ●（新規）「かくれているよ 海のなか」パネル展 ▲被爆体験伝承者講演会 ×「やすまる広場」への「古本市」出店、事業協力など →中止 ×「化石とあそぼう」展示・説明会など →中止 ▲朗読会（ボランティア） 	11月7日（土） 毎月 随時 7月29日（水）30日（木） 5月16日～、11月、その他 9月20日（日）21日（月） 下半期 7月3日（金）～8月5日（水） 8月22日（土） 6月7日（日） 7月25日（土）～8月 未定
資料	資料の選定・発注・受入・整理・保存・除籍 郷土資料等の詳細書誌データ追加入力 寄贈書、寄贈CD等の資料受入・整理・配架 資料の特設コーナーの設置	随時 随時 随時 随時
団体協力	野洲図書館木の樹の会 ねむの木の家（お話しボランティア） 野洲おはなしの会「夢ふうせん」（本・場所・事業の協力） その他図書館関係各種団体例会	毎月最終土曜日 随時 随時 随時

図 書 館 協 力	県立・県内図書館連携（資料貸借等）	随時
	県公共図書館協議会（理事会）（特別委員会）（実務委員会） （研修委員会）	随時
	湖南4市広域連携会議（草津、守山、栗東、野洲）	随時
そ の 他	蔵書点検 新着資料・図書館企画のインターネットHPでの公開 県等の研修事業に参画協力 資料展示など市役所各課との連携事業 来館者アンケート 施設の貸館、管理	4月14日（火）～19日（日） 随時 随時 随時 2月～3月 随時

コロナ対策期間貸出推移

資料10-1



野洲図書館、コロナ対策関係タイムライン

資料10-2

<p>洲市新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催 ベントの自粛、中止要請。窓口職員のマスク着用推奨 書館行事の中止告知（3月末まで開催予定分） 館利用予定者への連絡開始 府より小中高校の休校要請 の方針…図書館は通常開館、中学生以下の子どもは滞在時間を短くするよう要請</p>
<p>内小中学校休校 内初の感染者 内の椅子、間引く コロナによる貸館の返金（2/19までに申し込み分） 時間の滞在の自粛要請 ・発熱のある人の入館自粛要請 館時間前に換気を実施 茶コーナー長机撤去 にしている利用者多いとの記述（日誌） '15まで市内事業は中止の決定 京オリンピック延期発表 設利用者（ホールなど）へ換気の徹底を要請 策が不十分な利用者多いとの記述（日誌） 架室の窓、雨でも開けておく 主の窓も開ける。空調・換気、強設定でも可 務課より安定型次亜塩素酸ナトリウム支給（15ℓ） ンターネット端末、1、3のみ使用</p>
<p>リーススペースのテーブル撤去 際テーブルに、滞在時間短縮要請の啓示 急事態宣言を7都道府県に発令 ット端末、OPAC…マウス操作端末以外は使用不可 マウスは1時間に1回消毒 却本の消毒（ハイター薄め液） 内に図書館HPへのリンクQRコードのあるポスター設置（OPACが使えない分スマホを使ってもら） 書点検（-4/20） 時休館を決定（～5/6まで） 架予約本を含めた予約本の受け渡しを臨時休館中も行うことを決定 国に緊急事態宣言 臨時休館の期間を6/1までに変更） 県内図書館、。ほぼ休館（東近江のみ開館） 洲図書館臨時休館開始 「休業要請」実施（対象に図書館含む） 月お話し会、一日図書館員、職場体験中止決定 急事態宣言の延長（-5/31）発表 当大臣、図書館・美術館・博物館の利用緩和発言 「新しい生活様式」 施設（図書館含む）使用制限緩和（5/11以降段階的） '19からの開館予定の方針 準備に着手 の緊急事態宣言解除 守山市立図書館開館 洲図書館臨時休館終了、開館。 スク着用、滞在30分、椅子撤去、ネット端末利用不可、新聞雑誌最新号閲覧不可、職員マスク手袋着用 の消毒は行わない、カウンターに透明スクリーン設置、喫茶コーナー、フリースペース等使用不可、貸館不可（-5/31） 洲市内小中学校、幼保再開 聞、雑誌の最新号閲覧再開。 ACの使用（マウスのみ）、児童、参考などの椅子一部設置、カートはカウンター管理で利用可、ネット端末2台（30分以内） ほえみカフェ再開 館再開 スクの着用について、一部条件緩和（幼児、呼吸器疾患、個人特性）</p>